

# 業務部速報

No. 53

発行 13. 4. 12

JR東労組 業務部

## 「組合員の雇用と生活を守り、営業職場の未来を切り拓く」 申9号 申し入れの3回目交渉を行う！

### 第8項 安全配慮義務から「車イス対応」はJR本体で行う体制とすること！

**組合** お客さまに安心して安全にご利用いただけるよう本体として責任を持つべきだ。

**会社** 駅の負担軽減のために業務委託など部外能力を活用することを考えている。安全を保つため必要な教育を行っていく。

**組合** 実際に事故が起きた際に、本体に安全配慮義務という責任は無いのか。

**会社** まずは受託会社に責任がある。しかし、当社の駅、お客さまなので当社にも責任はある。

**組合** 車イス対応は2名以上が望ましいとなっているが、現実そうになっていない！組合員、お客さまは不安だ！

**会社** バリアフリー設備が整っていれば1名で問題はない。**お客さま・組合員の安全・安心のため2名対応を継続して求めていく！**

**組合** 着駅に電話が通じずお客さまをお待たせしている現状がある。委託先に連絡がつながるようにしてほしい。

**会社** 委託駅かどうかかわらず、連絡体制をどのようにしていくかが課題である。今後、検討していく。**安全で安心してご利用いただける体制を検討！**

### 第9項 観光の拠点となる駅の体制づくりを構築すること！

**組合** 経営構想Vにて地域への貢献とあるが、観光拠点が無人駅で会社として地域へ貢献しているといえるのか。

**会社** 人の配置は業務量により決めている。地域貢献という観点からすれば社員を配置するだけではない。

**組合** お客さまから旅行先で誰もいなかったとクレームを受けた。顧客満足度向上のためにも要員の配置が必要である！

**会社** 当社だけでなく、地元の方々と連携してやっている。

**地域のニーズ・お客さまの声と会社の対応はあっていない！様々なニーズに合わせて、地方議論していくことを要請！**

### 第10、11項「業職種限定社員」制度を導入し、契約社員制度を廃止すること！

**組合** 国が示した職務限定社員の制度に対して会社の考えは。

**会社** 社員には色々と経験を積んでもらいたいため限定的なフィールドは考えていない。同じ労働条件で給料が違うのはおかしい。

**組合** グリーンスタッフ制度をやめて欲しい。

**会社** 引き続き続けていく。

**組合** 会社の考えとずれていない提案であり、技術継承や要員等会社が抱えている問題を解決できる近道である！

**対立**

**会社** 5年後に正社員にするのが一番のネック。正社員化は生涯賃金を保証することになるため、慎重に判断せざるを得ない。

**お客さまに安全・安心を提供できるよう申12号で引き続き議論をしていきます！**